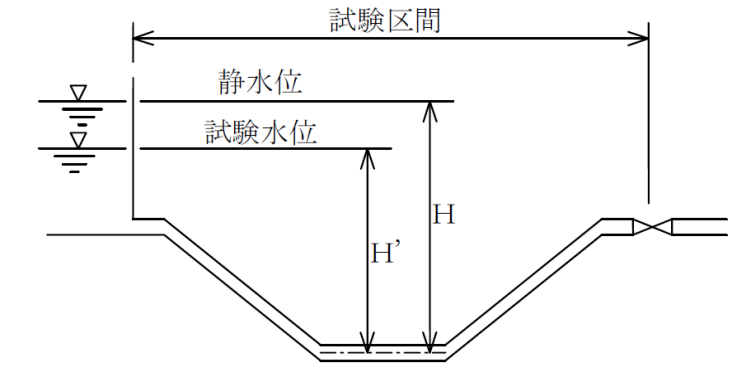


農業土木工事施工管理基準の一部改正について

改正 (令和6年4月)	現行 (令和元年10月)
<p style="text-align: center;">参 考 資 料</p> <p>1 管水路の通水試験</p> <p>(1) 試験の方法 [省略]</p> <p>(2) 漏水試験 [省略]</p> <p>1) 継目試験 [省略]</p> <p>2) 水張り試験 [省略]</p> <p>水張りに当たっては、次の事項に十分留意しなければならない。</p> <p>① ~ ⑨ [省略]</p> <p>水張り試験の方法は、以下に示すとおりである。</p> <p>① 管の吸水と残留空気を排除するため、水張り後少なくとも一昼夜経過してから水張り試験を行うことが望ましい。</p> <p>② <u>試験水圧 (静水圧+水撃圧) を負荷して、24 時間経過後に減水量 (補給水量) を測定する。</u></p> <p>③ 【削除】</p> <p style="text-align: center;"><u>式-4</u> 【削除】</p> <p style="text-align: center;"><u>図-4</u> 【削除】</p>	<p style="text-align: center;">参 考 資 料</p> <p>1 管水路の通水試験</p> <p>(1) 試験の方法 [省略]</p> <p>(2) 漏水試験 [省略]</p> <p>1) 継目試験 [省略]</p> <p>2) 水張り試験 [省略]</p> <p>水張りに当たっては、次の事項に十分留意しなければならない。</p> <p>① ~ ⑨ [省略]</p> <p>水張り試験の方法は、以下に示すとおりである。</p> <p>① 管の吸水と残留空気を排除するため、水張り後少なくとも一昼夜経過してから水張り試験を行うことが望ましい。</p> <p>② <u>一定の試験水圧を 24 時間維持し、この間の減水量 (補給水量) を測定する。</u></p> <p>③ 試験水圧は静水圧とすることが望ましいが、やむを得ず静水圧より低い試験水圧を用いる場合は、式-4により修正する。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">$Q = Q' \sqrt{H/H'}$ ----- 式-4</p> <p>ここに、</p> <ul style="list-style-type: none"> Q : 修正減水量 (ℓ) Q' : 測定減水量 (ℓ) H : 静水頭 (m) (図-4 参照) H' : 試験水頭 (m) (図-4 参照)  <p style="text-align: center;">図-4 試験水頭のとり方</p> </div>

農業土木工事施工管理基準の一部改正について

改 正 (令和6年4月)	現 行 (令和元年10月)
<p>(3) 水圧試験</p> <p>水圧試験はパイプラインが設計水圧（静水圧+水撃圧）に安全に耐え得ることを確認するためのものである。</p> <p>水圧試験の方法は、次のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none">① 試験区間を制水弁等で完全に仕切る。② <u>試験水圧（静水圧+水撃圧）を負荷して、24時間経過後に試験水圧（MPa）×0.7以上の水圧を保持し、パイプラインの異常の有無を点検する。ただしこの間、圧力変化を記録し、管路の異常や異常な圧力変化が生じてはならない。</u>③ 管内の空気は加圧に先立って完全に排除するよう、特に注意しなければならない。④ <u>試験結果に影響を及ぼさないよう水圧測定器は振動等の影響を受けない箇所又は振動等の対策を講じたうえで設置すること。</u> <p>(4) 漏水箇所の探知と補修 [省略]</p>	<p>(3) 水圧試験</p> <p>水圧試験はパイプラインが設計水圧（静水圧+水撃圧）に安全に耐え得ることを確認するためのものである。漏水試験を静水圧で行った場合には、ある程度の予測がつくので水圧試験を省くことが多い。しかし、特に重要なパイプラインについては水圧試験を行うことが望ましい。</p> <p>水圧試験の方法は、次のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none">① 試験区間を制水弁等で完全に仕切る。② <u>水圧試験は、試験区間においてパイプラインに手押しポンプ等で設計水圧まで加圧し、パイプラインの異常の有無を点検する。</u>③ 管内の空気は加圧に先立って完全に排除するよう、特に注意しなければならない。 <p>(4) 漏水箇所の探知と補修 [省略]</p>